

## 「通勤電車シリーズ・電話帳の意外な使われかた」

これも電車の中での女子中学生の会話、お父さんをくさしているようで結構自慢しています。

A子 あんなあー！昨日の日曜日、お父さんが留守やったので、お母さんとお父さんの話したんやけど、お父さんってほんまにいいかげんやったらしいわ。

B子 なんで・・・？

A子 私が、生まれたときな・・・名前をつけんのが2週間もほったらかしやったんやって。

B子 どうして？

A子 お母さんがな、わたしを生んで病院に入院してる時、お父さんに「早よ、名前を考えてっ！！」と言うたんやけど、お父さん「そんなにせかんでもええがな。考えられなくても最後の手段があるがな。」と平気やったらしいわ。お母さんが「最後の手段って何やの？」と聞くと「電話帳があるがな。なんぼでもええ名前が出てるわ」やって・・・わたしの名前、電話帳でついたらしいわ。お母さん、このときほんまにおとうさんっていい加減な男やなと思ったんやて・・・

B子 フーン、それでも「アリサ」っていい名前やんか。

A子 わたしのときだけと違うんやで！、弟のときはお母さんが考えた名前を「そんなもの、男らしくない。熊五郎にしよう」とマジで言ったんやて、お母さんが「それだけはやめて！」と頼んで、やっと今のリョウスケになったらしいわ。弟もう少しで熊五郎になるとこやったんやで。うちのお父さんっていい加減やろ。

B子 面白いお父さんやな！。うちのお父さんは難しい顔ばかりして全然面白くないわ。あんたとこってええな。

やはり、これはお父さんをくさしているのではなく、自慢してるのでしょうね。それにしても電話帳、随分色々な使われかたがあるんですね。

